

路線バス・路面電車の運賃無料DAYの実施結果

1. 運賃無料DAYの実施概要

実施日 令和3年11月28日(日曜日)、12月10日(金曜日)の2日間

実施内容

一部でも岡山市内を運行する路線バス及び路面電車の全ての便を無料化

※対象は岡山市民に限定しない
※年齢に関係なく、何回でも無料で利用可

利用方法

乗車時に整理券を取り、指定の回収場所に入れて降車

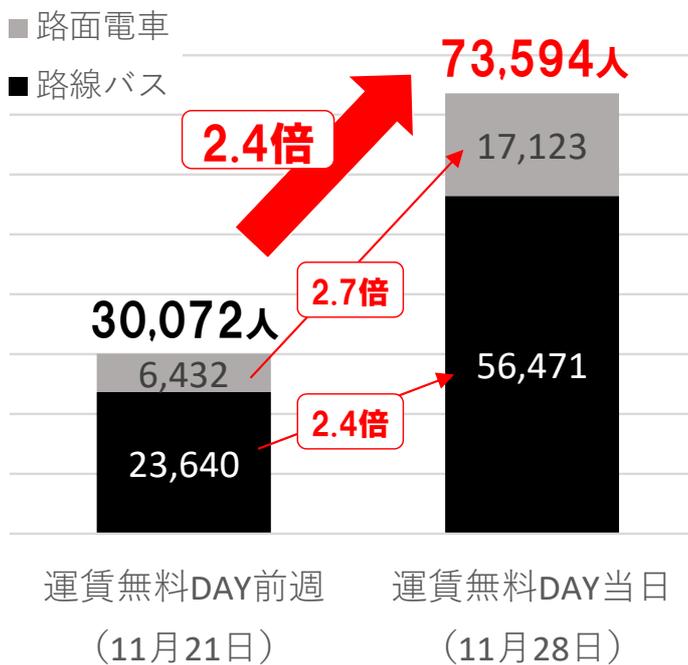


2. 当日の利用状況等

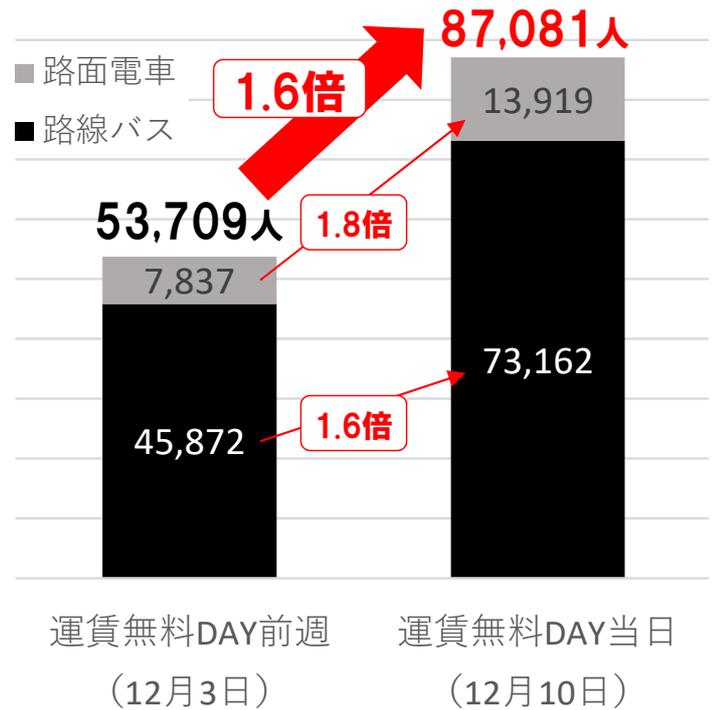
- 当日の利用者数は、前週同曜日と比較して、日曜は約4万4千人増加し2.4倍に、金曜は約3万3千人増加し1.6倍となった
- 当日は、大型商業施設で来店者数が前週や前年と比較して最大40%増加しており、経済への好影響も確認された

■ 路線バス・路面電車の利用者数

11月28日(日)の利用者数 図1



12月10日(金)の利用者数 図2



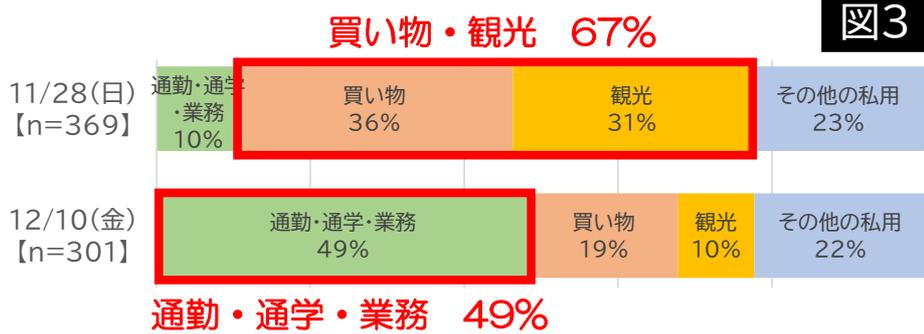
■ 大型商業施設の来店者数 表1

	11月28日 (日)	12月10日 (金)
天満屋	前週同曜日比：約20%増加 前年同期比：約40%増加	前週同曜日比：約2%増加※ 前年同期比：約40%増加 ※前週は天満屋の独自キャンペーン実施
高島屋	前週同曜日比：約10%増加 前年同期比：約30%増加	前週同曜日比：約25%増加 前年同期比：約37%増加

3. 当日の利用特性や利用促進効果(WEBアンケート調査の結果)

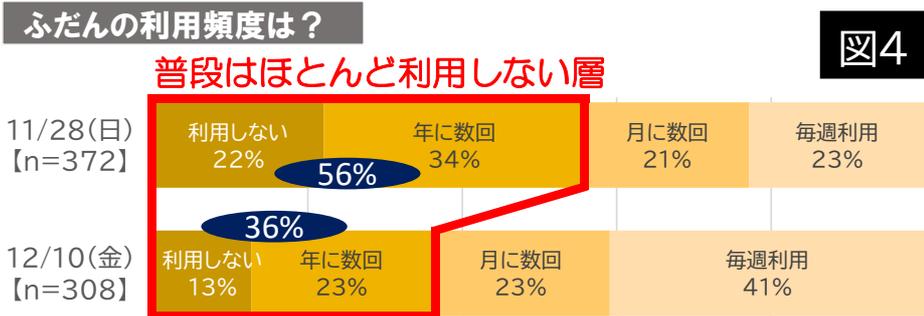
Q1:当日の主な外出目的は？

- 当日の主な移動目的は、日曜は買い物・観光が67%、金曜は通勤・通学・業務が半数



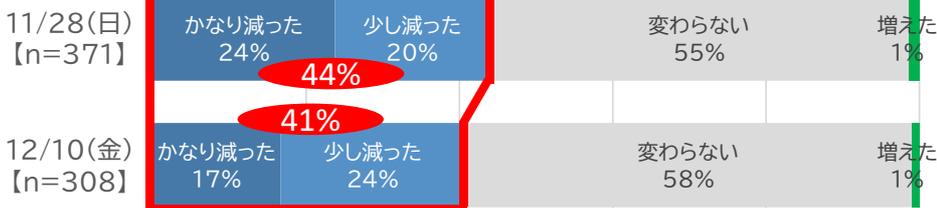
Q2:ふだんの利用は？

- 当日の利用者は、ふだん路線バス・路面電車を「ほとんど利用しない方」「年に数回利用する方」が日曜で56%、金曜で36%
- ふだんの利用がコロナ禍で「かなり減った方」「少し減った方」が日曜で44%、金曜で41%



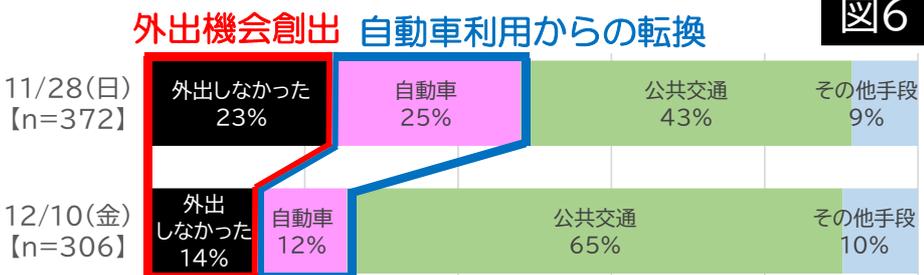
コロナ禍で利用はどう変わりましたか？

コロナ禍で利用が減った層



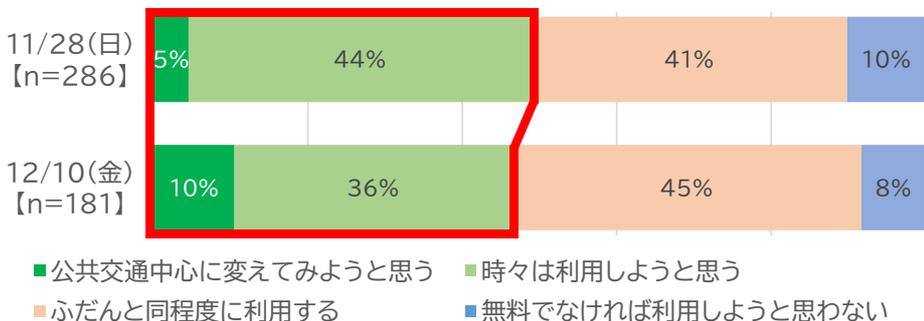
Q3:運賃が無料でなかった場合、当日の外出や移動は？

- 当日は、無料DAYを理由として「外出した」または「自動車から転換した」利用者が日曜で48%、金曜で26%
- 外出機会の創出や自動車からの転換に寄与する可能性が確認された



Q4:今後の公共交通利用は変わりますか？ 「公共交通中心に変えてみよう」「時々是利用しようと思う」が約半数

- 無料DAYを通じて、今後「公共交通中心に変えてみよう」「時々是利用しよう」と考えた方が約半数
- 公共交通利用に対する意識が向上しており、運賃無料DAYが公共交通について考えるきっかけとなった



4. 中心部の滞在人数等

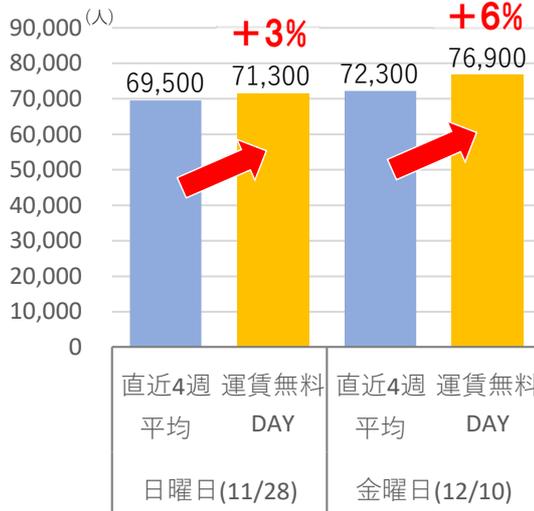
- 当日は、直近4週間の同曜日平均と比較して、**中心部の滞在人数が3~9%増加**
- 当日の都心の滞在人数は、**東区や南区の居住者の来訪による増加が顕著**

■ 中心部の滞在人数

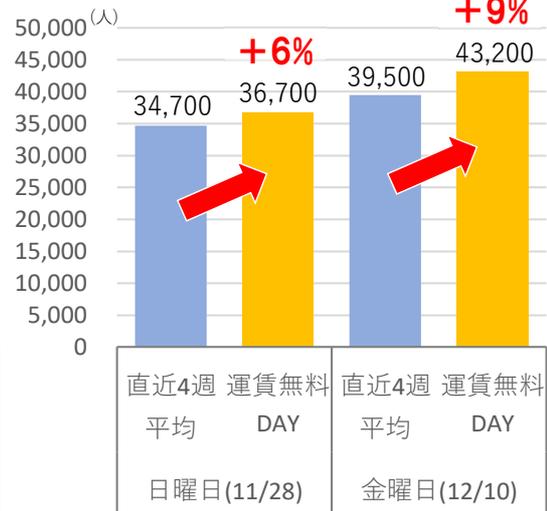
※集計エリア内で連続15分以上観測された推計人数
(勤務者・居住者除く)



中心部全体 図8



1kmスクエア 図9

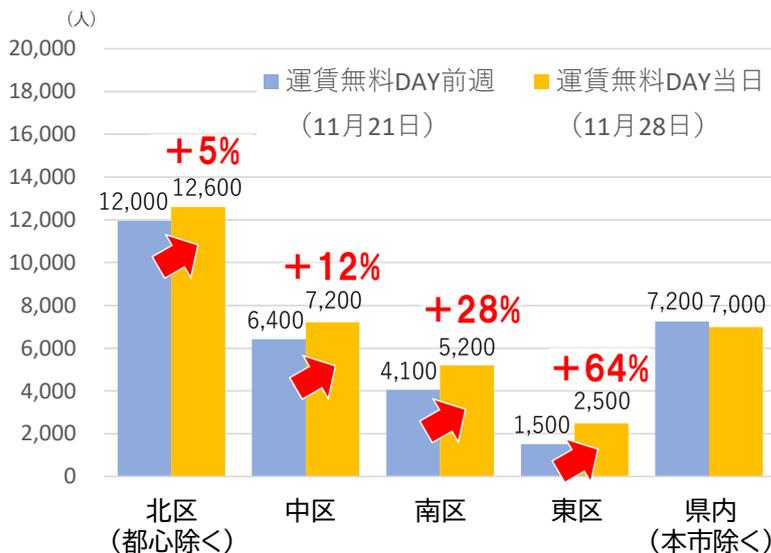


※値は100人単位で四捨五入

■ 居住地別の中心部来訪者(1kmスクエア)

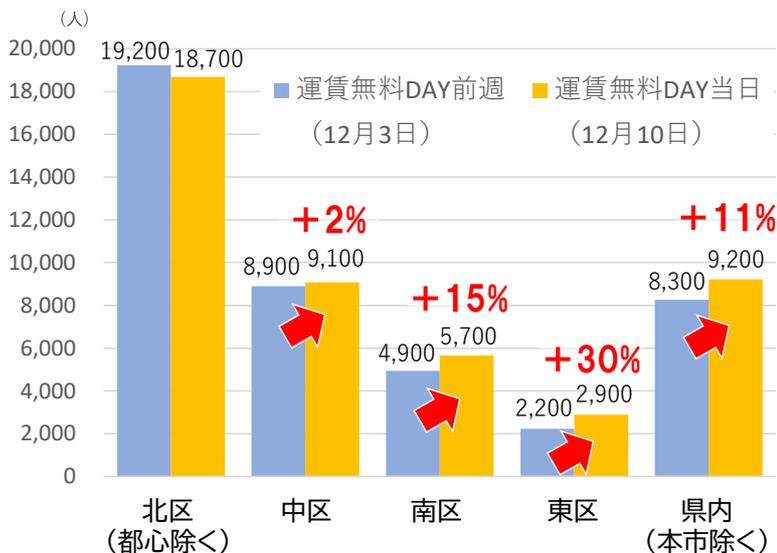
※集計エリア内で連続15分以上観測された推計人数を居住地別に集計 (勤務者・居住者除く)

11月28日(日) 図10



都心来訪者の居住地

12月10日(金) 図11



都心来訪者の居住地

※値は100人単位で四捨五入

(データ) 「KDDI Location Analyzer」 KDDI・技研商事インターナショナル

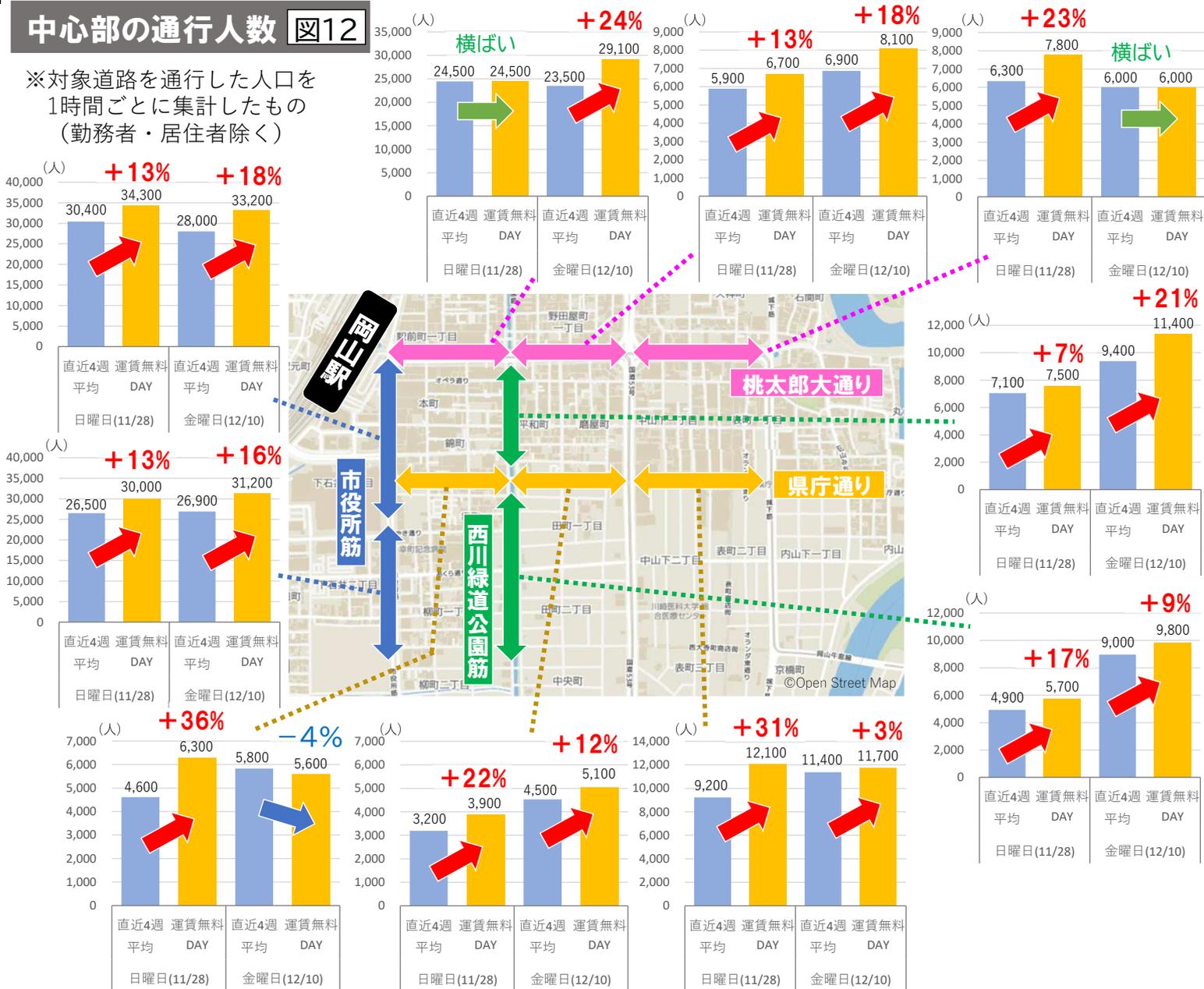
※auスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計されたデータ

5. 商店街や主要動線上の通行人数

- 当日は、直近4週間の同曜日平均と比較して、日曜日は県庁通りで36%増加、金曜日は桃太郎大通りで24%増加するなど、**商店街や主要動線のほとんどの区間で通行人数が増加し、面的な賑わい創出効果が確認された**

中心部の通行人数 図12

※対象道路を通行した人口を1時間ごとに集計したもの（勤務者・居住者除く）



商店街の通行人数 図13

※値は100人単位で四捨五入

